

<p>たくましく 心豊かな 地球市民</p> 	<p>瞳かがやく 附属松本中の子ら</p> <h1>すすかけの森</h1>	<p>令和5年12月26日(火) 信州大学教育学部 附属松本中学校 学校だより No. 5</p> 
--	---------------------------------------	---

北アルプスの山々にもしっかりと雪が積もり、今年も本格的な冬が到来しました。朝の冷たく澄み渡った空気の中、生徒の交わすあいさつの声や笑顔が、体や心を温めてくれます。令和5年(2023年)も残りわずかとなりました。皆さんにとって、どのような一年になったのでしょうか。今年の初め、新たな決意をもってスタートした日のことを思い出してください。一歩ずつ着実に歩み、成長している自分自身を褒めるとともに、頑張った自分自身を労ってほしいと思います。また、支え合って過ごしてきた友や、支えてくださっているご家族に感謝の思いを伝えるのもよいかもしれません。新年が皆さんにとっても、ご家族の皆様にとってもよい年になりますようにお祈りいたします。

12月26日 中島 健 副校長先生のお話

「自分や自分たちに、何ができるのか」「自分や自分たちがどうやったらできるのか」を考えてきたみなさん

師走。信州松本平らしい、厳しい寒さが続いています。空気が凜として、身の引き締まる感じがします。本校では師走の行事として恒例となっている「附中メモリアルコンサート」も、先日行われました。また先週は少しですが雪も舞いましたね。そして2023年最後の登校日もまもなく終わろうとしています。みなさんは、今年も多くのことをこの附属松本中学校で学んできたと思います。今年度は、みなさんにぜひ学校生活の中で「自分や自分たちに、何ができるのか考えたい」「自分や自分たちがどうやったらできるのか考えたい」と、4月から伝えてきました。

先日、現3年生が中心となって進める最後の生徒会の時間、各委員会の時間がありました。それを終えた後、現2年生のある人が、こんな文章を生活記録に記してくれたそうです。

今日の6時間目の集会で、3年生が仕切る集会は最後になったけど、この1年間本当に充実していた委員会活動だったし、特別活動でも毎日点検を行うことで、学校の環境が良くなったなあ・・・、という実感が毎度持てました。

何ができるか、どうやったらできるかを求めてきた自身の生徒会活動での道のりを振り返り、実際に行ったこと、及びその具体的な成果から、一つの充実感、あるいは達成感を得た一コマであったように思います。

また、みなさんも参加した先週21日の生徒総会でのことです。冒頭のあいさつで、生徒会長が次のような話をしました。

略～

今日はついに生徒総会です。1年前、生徒会を今回のメンバーが引継ぎ、8カ月前全校で生徒会スローガン「進化」を掲げた日から、気付けばもう引継ぎの時を迎えようとしています。この1年間で私たちは、多くの活動を行ってきました。それらは決して簡単なものばかりではなかったと思います。受け継がれてきた伝統を守ることも。これまでの取り組みに新しい改善を加えることも。全く新しい取組を自分たちで創り出していくことも。これらは、全校のみなさんの協力が無ければ、できなかったことです。まずは1年間ありがとうございました。令和5年度生徒会が、終りを迎える今日だからこそ、これまでの活動の成果や反省を共有し、議論することに意味があります。成果を残していくために、反省は変えていくために、それぞれと向き合うことが大切だと思います。

略～

私は、このあいさつを聞き、あらためて3年生のみなさんが、生徒会活動そして学校生活の中で、「進化」を合言葉に「自分や自分たちに、何ができるのか考え」「自分や自分たちがどうやったらできるのか考え」、そしてそれを考えただけで終わらせることなく、実行してきてくれたことがよく分かりました。

実は、ちょうど1年前の昨年度の生徒総会。当時新会長になった際には、こんな就任のあいさつをされました。

略～

これからの生徒会の姿をもって、私がみなさんと交わした約束を一つ一つ果たしていくことで、1年後に一人一人の意見が、力が、より全校へと生かされた、そう胸を張れる生徒会をつくっていきたいと思っています。

略～

1年ぶりですが、どうでしょうか。私は、生徒会長は勿論、3年生のみなさんが、そして、その活動に共に取り組んだ1、2年生のみなさんが、全員で胸を張ることが出来る1年間の活動であったと思っています。

また、先週の生徒総会において、新生徒会長は次のように話をしました。

略～

「進化」～仲間と繋ぎ、自ら挑む～をスローガンに、各活動を「進化」をキーワードにして創り上げていたこと、さらにスローガン達成のために、長期的なビジョンをもって取り組んでいたことが印象的です。私はそんな先輩方の企画力や、役員以外のみなさんの取り組みの姿勢に強い憧れをもち、それらをしっかり引き継いでいきたいと考えています。来年度は、今年度の生徒会をベースに、公約を果たし、決して口だけにはならないよう、努力していきます。日常を大切にできる生徒会を創り上げていけるよう、全校のみなさんをサポートし、自分自身一歩ずつ成長していきたいと思っています。

略～

これまた、新会長としてこれから活動を行っていく今の自分が、そしてこれから中心となって活躍する2年生が「自分や自分たちに、何ができるのか」「自分や自分たちがどうやったらできるのか」と考えていこうとしている姿だと思います。忙しいなかですが、まずは仲間と相談しながらじっくりと考えてみてはどうでしょうか。素敵なアイデアがたくさん生まれてくると思います。

これからも様々に変化するであろう私たちを取り巻く状況ですが、その中で、仲間と共に、繰り返しになりますが「自分や自分たちに、何ができるのか」「自分や自分たちがどうやったらできるのか」を常に考え続けていってほしいと思っています。そして、実行につなげていってください。みなさんの姿に、大いに期待し、そんなみなさんの活躍の姿を、私自身もたくさん見つけていきたいと思っています。

最後になりましたが、明日からの冬休みに向けて、みなさんをお願いをして終わりにしたいと思います。冬休み期間中も新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染拡大が続くことが予想されます。休み中も今までのように、みなさんには感染の拡大防止に協力をしてもらいながら、休み明けの学校生活がよりよくスタートできるようにしたいと思います。交通安全も含めてよろしくお願いします。

今年1年、みなさんが健康でここまで学校生活を送ってこられたことに感謝しつつ、来るべき2024年、令和6年がよき年であることを祈っています。今年もよく頑張りました。来年もよい年にしましょう。みなさんでよい年をお迎えください。



よい冬休みをお過ごしください。